



令和8年度 福井市越廼小学校スクールプラン

《福井市学校教育目標》

◇郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

《福井市学校教育方針》

◇学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

【越廼中学校区教育テーマ】

「地域に誇りを持ち、世界にたくましくはばたく越廼っ子の育成」

学校教育目標

ふるさとを愛し たくましく とともに生きる子の育成

《保護者・地域・教師の願い》

- ◇生活習慣や学習規律が確立した子
- ◇夢や希望を持ち、実現に向けて行動できる子
- ◇主体的に学び、自ら課題を解決できる子

めざす児童像

- やさしく (思いやりのある子)
- かしこく (自ら進んで学ぶ子)
- たくましく (心身ともに健康な子)

【本校研究テーマ】

主体的な学びを実現するための指導の工夫
—ふるさとでの学びを通して—

【やさしく：豊かな人間性】

◎生命や人権を尊重し、認め・助け・協力し合う仲間づくり

・毎日安心して登校できるよう、教育活動全体を通して生命尊重や相手を思いやる態度を養うと共に、いじめ防止に向けた取組を行う。

・特別支援教育の充実に努め、全教員で共通理解を図りながら校内での組織的な支援体制を確立する。

◎継続実践による非認知能力の向上

・個人目標「続ける努力 輝く未来」の充実に努め、非認知能力の向上につなげる。

・「越廼っ子」児童日記と担任の交流から確かな信頼関係を築く。

- ・学校生活が充実していて、学校へ通うのが楽しい。 児童アンケート95%
- ・個人目標「続ける努力輝く未来」を実行できた。 児童実態90%
- ・充実した学校生活を送り自信をつけさせている。 地域評価90%

【かしこく：自ら学ぶ確かな学力】

◎知識をつなげ、活用させるためのアウトプットを充実させる授業改善

・発表や発言、振り返りなど学びをアウトプットする機会を充実させる。

・めざすアウトプットを実現するための学習展開・形態の工夫とめあての明確化を行う。

◎読書活動推進による読書習慣定着

・朝読書等の活動を通して日常的に読書を楽しむ習慣の定着を図る。

◎表現する場の充実

・集会や「越廼っ子」放送など全校発表を通して語彙力や表現力の向上を図る。

- ・授業の内容はよくわかる。 児童アンケート90%
- ・授業に主体的に取り組んでいる。 児童アンケート90%
- ・一日30分は本を読んでいる。 児童アンケート85%

【たくましく：健やかな心と体】

◎健康でたくましい心と体の育成

・業間運動やマラソン、器械運動、なわとび等を全校で取り組み、運動の楽しさを味わわせるとともに、体力向上を図る。

◎将来の夢やその実現への目標など、生き方を学ぶ教育活動の推進

・育成を目指す基礎的・汎用的能力を明確にし、ふるさと教育とキャリア教育を連動させ、将来の夢や希望を持つ児童を育てる。

・気がかりな児童の情報を共有し早期に組織的に対応することで、長期欠席を未然に防止する。

- ・短・長距離走の記録が向上した。 向上率100%
- ・将来の夢やめざす目標がある。 児童アンケート90%
- ・地域を調べたり、地域の方とふれあったりする時間は楽しい。 児童アンケート90%

【ともに生きる：地域に学ぶ】

◎地域素材の活用と地域の方々との交流活動の推進

・総合的な学習の時間を要として、ふるさと越廼の人・自然・歴史・文化・行事等の探究活動の充実を図り、ふるさとを愛する心を育てる。

◎自らを守る安全教育の推進

・家庭、地域との情報共有を密にし、連携を強め、安心・安全な学校づくりに継続的に取り組む。

・「越廼スマートルール」を活用し、我が家のルールを親子でともに考え、守る。

- ・地域のことを学ぶことは楽しく、郷土を大切にしたい。 児童アンケート95%
- ・学校は、保護者や地域の願いに応えようとしている。 地域評価90%
- ・スマートルールを学校と家庭で連携し守った。 保護者アンケート80%

【業務改善のための取組】

- ・ICT活用による業務改善…会議の時間短縮と事務の効率化促進
- ・学校行事への組織的運営と地域等連携による負担軽減
- ・授業時数の見直しと業務推進日の積極的活用
- ・長期休業中の年休連続取得、年間11日以上年休取得
- ・ワークライフバランスの実現